

こんにちは!

村立東海病院



村立東海病院の中央材料室をご紹介します

今回は、村立東海病院の中央材料室の役割とそで行われている作業について紹介します。

病院内の要としての役割を担う中央材料室

中央材料室は手術室に併設されています。治療や看護に必要な器材や衛生材料(ガーゼや包帯など)、医療材料(注射器など)の供給管理を行っており、病院内の要としての役割を担っています。衛生材料や医療材料は、病院独自のシステムで一括管理を行い、各部署の使用状況を常に把握し、必要な物品の供給を行っています。また、物品管理の情報を定期的に各部署へ提供するなど、適切な管理をすることで、患者さんが診療を円滑に受けられるようにしています。

安全・安心な器材を提供するために…

中央材料室では物品管理のほかにも、各部署で使用した器材を洗浄・消毒・滅菌(全ての微生物やウイルスを死滅・除去すること)して再度使用できるようにする作業を行っています。滅菌の質を保証するため、清潔な器械と汚染物の動線を可能な限り分離しています。今年度は、当院で使用している器材を洗浄する自動超音波洗浄装置が新しくなり、これまで以上に感染防止の向上と業務の効率化を図ることができました。

さらに、職員が滅菌に対する理解を深めることも重要であるため、手術・中央材料室の職員全員で、定期的に研修会を開催しています。配置されている職員の中には、滅菌技師や普通第一種圧力容器取扱作業主任者研修終了者が含まれており、専門的知識を持って、患者さんに安全な器材が提供できるように取り組んでいます。

今後は、現在の職員の中で滅菌技師を増やせるような体制を整備し、さらなる安全・安心な医療の提供に大きく貢献していきたいと思えます。



▲手術の内容に合わせた洗浄・消毒・滅菌済み器材のセット組み



▲自動超音波洗浄装置



▲器材の洗浄



▲高圧蒸気滅菌器

村立東海病院 看護部 手術・中央材料室

【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当(☎282-1711 内線1139)